



2021年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年11月6日

上場会社名 株式会社 エヌアイデイ 上場取引所 東
 コード番号 2349 URL <https://www.nid.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小森 俊太郎
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役コーポレートデザイン (氏名) 加藤 政次 TEL 03 (6221) 6811
 本部部長兼経理部長
 四半期報告書提出予定日 2020年11月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家、アナリスト向け）

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第2四半期の連結業績（2020年4月1日～2020年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	8,637	0.7	769	3.9	936	10.3	622	10.1
2020年3月期第2四半期	8,575	△1.5	740	△12.8	849	△9.7	565	△10.5

(注) 包括利益 2021年3月期第2四半期 766百万円 (△10.2%) 2020年3月期第2四半期 854百万円 (33.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	54.84	—
2020年3月期第2四半期	49.83	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期第2四半期	19,571	14,105	72.1	1,242.11
2020年3月期	19,044	13,588	71.4	1,196.58

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 14,105百万円 2020年3月期 13,588百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	—	—	22.00	22.00
2021年3月期	—	—	—	—	—
2021年3月期（予想）	—	—	—	22.00	22.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：有

3. 2021年3月期の連結業績予想（2020年4月1日～2021年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	18,100	0.5	1,600	△17.5	1,828	△19.8	1,339	5.7	117.89

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

(注) 連結業績予想の修正につきましては、本日公表いたしました「業績予想および配当予想に関するお知らせ」をご参照ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注)詳細は、添付資料P.7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記（4）四半期連結財務諸表に関する注記事項（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期2Q	13,109,490株	2020年3月期	13,109,490株
② 期末自己株式数	2021年3月期2Q	1,753,759株	2020年3月期	1,753,704株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期2Q	11,355,731株	2020年3月期2Q	11,355,786株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	5
第2四半期連結累計期間	5
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	6
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(セグメント情報等)	7
(重要な後発事象)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の拡大により、経済活動が制限される等大変厳しい状況下で推移し、緊急事態宣言解除後も依然として先行き不透明な状況で推移しております。

当社グループの属する情報サービス業界においては、新型コロナウイルス感染拡大に伴い、IT投資の先送りなどの動きも一部で見られる状況となっております。

このような環境の下、当社グループでは、リモート環境を活用した遠隔での開発業務の実施、時差通勤・在宅勤務の実施、出張や会議の削減等により、全役員及び社員が感染拡大防止に努めつつ、事業活動が継続できる体制を構築してまいりました。

一方で、リモートワークや業務プロセスの電子化等への関心の高まりなどを背景に、新たなデジタルビジネスの立ち上がりや需要の活性化により、中長期的にはIT投資がより加速することも考えられます。当社グループでは、短期的にはコロナ禍による受注減を最小限に抑制しつつも、中長期的には感染の収束後における市場ニーズに対応すべく取組みを開始しております。

このような取組みの結果、当第2四半期連結累計期間の経営成績については、新型コロナウイルスの感染拡大により、一部で稼働率低下の影響があったものの、感染拡大の影響が深刻化する前に受注した案件が多かったこと、及び期首から業務プロセス見直しを実施したことによる販管費削減効果等により、増収増益を確保し、売上高は8,637百万円(前年同四半期比0.7%増)、営業利益は769百万円(同3.9%増)、経常利益は936百万円(同10.3%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は622百万円(同10.1%増)となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

①システム開発事業

当事業では、公共・社会インフラ、カーエレクトロニクス、FA・装置制御等の分野の売上が増加した一方で金融等の分野で売上が減少した結果、売上高は5,465百万円(前年同四半期比0.3%増)となりました。また、金融分野で好条件の案件が収束したこと等により、利益率が低下し、営業利益は480百万円(同11.5%減)となりました。

②システムマネジメント事業

当事業では、運輸・通信、官公庁・団体等の分野の売上・利益が増加した結果、売上高は2,500百万円(同2.1%増)、営業利益は243百万円(同30.6%増)となりました。

③その他

その他には、データソリューション事業、プロダクト事業、人材派遣事業を分類しております。

このうち、データソリューション事業、人材派遣事業の売上が減少した結果、売上高は670百万円(同0.7%減)となりました。一方で、生産性の向上等により、営業利益は41百万円(同355.1%増)となりました。

（2）財政状態に関する説明

（資産）

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は、現金及び預金並びに仕掛品の増加、受取手形及び売掛金の減少等により、前連結会計年度末に比べ625百万円増加し13,415百万円となりました。固定資産は有形固定資産及び繰延税金資産の減少等により、前連結会計年度末に比べ98百万円減少し6,155百万円となりました。

この結果、総資産は前連結会計年度末に比べ527百万円増加し、19,571百万円となりました。

（負債）

当第2四半期連結会計期間末における流動負債は、買掛金及び未払法人税等の減少等により、前連結会計年度末に比べ26百万円減少し2,501百万円となりました。固定負債は退職給付に係る負債の増加等により、前連結会計年度末に比べ36百万円増加し、2,964百万円となりました。

この結果、負債合計は前連結会計年度末に比べ10百万円増加し、5,466百万円となりました。

（純資産）

当第2四半期連結会計期間末における純資産は、利益剰余金及びその他有価証券評価差額金の増加等により、前連結会計年度末に比べ516百万円増加し14,105百万円となりました。

この結果、自己資本比率は72.1%（前連結会計年度末は71.4%）となりました。

<キャッシュ・フローの状況>

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、前連結会計年度末に比べ1,400百万円増加し、10,250百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は1,379百万円（前年同四半期比1,012百万円の収入増）となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益928百万円、売上債権の減少額829百万円等で資金が増加したことに対し、法人税等の支払額325百万円等で資金が減少したことによるものです。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果得られた資金は272百万円（前年同四半期は792百万円の支出）となりました。これは主に、投資有価証券の売却及び償還による収入555百万円等で資金が増加したことに対し、投資有価証券の取得による支出299百万円等で資金を支出したことによるものです。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果支出した資金は251百万円（前年同四半期比12百万円の支出増）となりました。これは主に、配当金の支払額249百万円等で資金を支出したことによるものです。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年5月14日発表の「2020年3月期決算短信〔日本基準〕（連結）」にて、2021年3月期の業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症の拡大による業績への影響を合理的に算定することが困難なことから未定としておりましたが、2021年3月期通期（累計）連結業績予想について、現時点で入手可能な情報に基づき算定し、公表することといたしました。詳細につきましては、本日（2020年11月6日）公表の「業績予想および配当予想に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,965,663	10,313,077
受取手形及び売掛金	3,503,045	2,673,614
仕掛品	138,756	217,832
その他	182,289	211,088
流動資産合計	12,789,754	13,415,613
固定資産		
有形固定資産	415,299	398,723
無形固定資産	197,793	200,113
投資その他の資産		
投資有価証券	4,076,669	4,061,351
繰延税金資産	997,002	929,706
差入保証金	349,332	343,986
その他	218,273	221,981
投資その他の資産合計	5,641,277	5,557,025
固定資産合計	6,254,370	6,155,863
資産合計	19,044,125	19,571,476
負債の部		
流動負債		
買掛金	440,525	368,698
未払金	295,308	290,344
未払法人税等	358,432	336,490
賞与引当金	913,842	951,141
その他	519,385	554,807
流動負債合計	2,527,494	2,501,480
固定負債		
退職給付に係る負債	2,367,837	2,408,598
役員退職慰労引当金	494,200	509,275
資産除去債務	46,685	47,081
その他	19,853	-
固定負債合計	2,928,576	2,964,955
負債合計	5,456,070	5,466,435
純資産の部		
株主資本		
資本金	653,352	653,352
資本剰余金	488,675	488,675
利益剰余金	13,309,760	13,682,630
自己株式	△1,227,333	△1,227,405
株主資本合計	13,224,454	13,597,253
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	343,180	485,951
退職給付に係る調整累計額	20,419	21,836
その他の包括利益累計額合計	363,600	507,787
純資産合計	13,588,054	14,105,040
負債純資産合計	19,044,125	19,571,476

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書
(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
売上高	8,575,916	8,637,197
売上原価	6,808,160	6,879,075
売上総利益	1,767,755	1,758,122
販売費及び一般管理費	1,027,300	988,918
営業利益	740,455	769,203
営業外収益		
受取利息	4,599	4,710
受取配当金	83,159	81,194
投資有価証券売却益	-	33,173
投資事業組合運用益	7,145	22,112
助成金収入	11,043	27,286
その他	11,438	4,876
営業外収益合計	117,385	173,353
営業外費用		
支払利息	709	645
投資有価証券売却損	1,360	-
投資事業組合管理料	2,888	1,862
租税公課	3,150	2,855
支払手数料	-	302
その他	246	326
営業外費用合計	8,354	5,992
経常利益	849,486	936,564
特別利益		
固定資産売却益	916	346
特別利益合計	916	346
特別損失		
固定資産除却損	8,556	7,488
その他	-	1,388
特別損失合計	8,556	8,877
税金等調整前四半期純利益	841,847	928,033
法人税等	276,023	305,335
四半期純利益	565,823	622,697
(内訳)		
親会社株主に帰属する四半期純利益	565,823	622,697
非支配株主に帰属する四半期純利益	-	-
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	274,340	142,770
退職給付に係る調整額	13,854	1,417
その他の包括利益合計	288,195	144,187
四半期包括利益	854,018	766,884
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	854,018	766,884
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	841,847	928,033
減価償却費	50,543	65,360
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	24,594	42,838
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△145,200	15,075
賞与引当金の増減額(△は減少)	32,330	37,299
受取利息及び受取配当金	△87,758	△85,904
支払利息	709	645
投資有価証券売却損益(△は益)	1,360	△33,173
固定資産売却損益(△は益)	△916	△346
固定資産除却損	8,556	7,718
売上債権の増減額(△は増加)	361,146	829,430
たな卸資産の増減額(△は増加)	△146,558	△78,929
その他の流動資産の増減額(△は増加)	△49,387	△25,131
仕入債務の増減額(△は減少)	△8,365	△71,826
未払金の増減額(△は減少)	△141,780	357
未払消費税等の増減額(△は減少)	△28,877	△71,016
その他の流動負債の増減額(△は減少)	△54,254	86,945
その他	△4,159	△22,880
小計	653,829	1,624,495
利息及び配当金の受取額	83,275	81,619
利息の支払額	△709	△645
法人税等の支払額	△369,034	△325,850
営業活動によるキャッシュ・フロー	367,360	1,379,619
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△18,001	△1
定期預金の払戻による収入	-	54,000
投資有価証券の取得による支出	△643,505	△299,927
投資有価証券の売却及び償還による収入	98,639	555,459
出資金の払込による支出	△100,000	-
有形固定資産の取得による支出	△52,233	△30,846
有形固定資産の売却による収入	916	346
無形固定資産の取得による支出	△55,563	△33,706
差入保証金の差入による支出	△40,187	-
差入保証金の回収による収入	1,055	5,345
投資事業組合からの分配による収入	4,685	25,468
その他	11,213	△3,707
投資活動によるキャッシュ・フロー	△792,981	272,430
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	360,000	360,000
短期借入金の返済による支出	△360,000	△360,000
自己株式の取得による支出	-	△71
配当金の支払額	△238,398	△249,170
その他	△416	△1,865
財務活動によるキャッシュ・フロー	△238,814	△251,107
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△664,435	1,400,942
現金及び現金同等物の期首残高	8,876,942	8,849,901
現金及び現金同等物の四半期末残高	8,212,507	10,250,843

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は、法人税等を含めて表示しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間（自 2019年4月1日 至 2019年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			合計
	システム開発事業	システムマネジメント事業	その他	
売上高				
外部顧客への売上高	5,451,327	2,449,406	675,182	8,575,916
セグメント間の内部売上高又は振替高	787,749	83,813	423,575	1,295,139
計	6,239,076	2,533,220	1,098,758	9,871,055
セグメント利益	542,252	186,275	9,133	737,661

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益及び包括利益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	737,661
セグメント間取引消去	2,682
全社費用（注）	△425
その他	538
四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益	740,455

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			合計
	システム開発 事業	システムマネ ジメント事業	その他	
売上高				
外部顧客への売上高	5,465,952	2,500,908	670,336	8,637,197
セグメント間の内部 売上高又は振替高	827,405	57,999	353,784	1,239,189
計	6,293,358	2,558,907	1,024,121	9,876,387
セグメント利益	480,037	243,256	41,562	764,855

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益及び包括利益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	764,855
セグメント間取引消去	3,288
全社費用(注)	△3
その他	1,063
四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益	769,203

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

（重要な後発事象）

該当事項はありません。